

中学2年 ディベート大会 (Round 1, Round 2) と海洋学特別講義 今後の流れ

※ディベート

Round 1 (ディベート入門編) : 論題「バスや電車の優先席は廃止するべきである。
是か非か」

Round 2 (ディベート本編) : 論題「日本はペットボトル税を導入すべきである。
是か非か」

※予定表

回	日付	曜	内 容
①	10月31日	水	ディベート班分け、クラス内でディベートガイダンス
	11月7日	水	海洋学特別講義
	11月14日	水	中学マラソン大会 (予備日 15日)
②	11月21日	水	ディベート Round 1 準備①
③	11月28日	水	ディベート Round 1 準備②、班対抗戦①
④	12月12日	水	班対抗戦②、ディベート Round 2 に向けて
⑤	1月9日	水	ディベート Round 2 準備①
⑥	1月16日	水	ディベート Round 2 準備②
⑦	1月23日	水	ディベート Round 2 準備③
⑧	1月30日	水	ディベート Round 2 班別対抗戦①
⑨	2月6日	水	ディベート Round 2 班別対抗戦②
⑩	2月13日	水	ディベート Round 2 班別対抗戦③
⑪	2月20日	水	ディベート Round 2 記念ホールでクラス代表戦
⑫	3月13日	水	ディベート Round 2 記念ホールで準決勝・決勝戦

※ディベート進行の流れ

ディベート進行マニュアル

ディベートの流れを CD に録音しました。CD を流して、適宜問題があれば止めてください。基本そのまま進行できるように作成しています。トラックが1～12あります。

※T1 : トラック1を表しています。

(事前準備)

T1 生徒の皆さんはすみやかに着席してください。討論する各チームの班長が相手チームの班長とじゃんけんをしてください。勝ったチームが肯定・否定側のどちらかを選択します。審判は審判席にすみやかに座ってください。審判のチームの班長は担当の先生から班員の枚数の審判用紙をもらって配付してください。

【 試合フォーマット 】 (20分)

- | | |
|--------------|----|
| ① 肯定側立論 | 3分 |
| ② 質疑応答 (否→肯) | 2分 |
| ③ 否定側立論 | 3分 |
| ④ 質疑応答 (肯→否) | 2分 |
| 作戦タイム | 1分 |
| ⑤ 否定側第一反駁 | 2分 |
| ⑥ 肯定側第一反駁 | 2分 |
| 作戦タイム | 1分 |
| ⑦ 否定側第二反駁 | 2分 |
| ⑧ 肯定側第二反駁 | 2分 |

(ディベート開始)

T2 これから試合を始めます。討論席の肯定側のチームは手を挙げてください。ありがとうございます。次に否定側のチームは手を挙げてください。ありがとうございます。今回の論題は「SNSの利用を中学生以下に禁止すべきである。是か非か。」です。真剣かつフェアな態度での討論をお願いします。それではまず、肯定側の立論からお願いします。立論者は1名、時間は3分です。では、どうぞ。

肯定側 立論 1名のみ発言 3分 チン♪

T3 ありがとうございます。次に否定側から肯定側に質問をお願いします。質問も回答も簡潔にお願いします。意見を述べてはいけません。質問する人、回答する人は必ず挙手をしてから発言してください。何人でも発言できます。時間は質問、回答合わせて2分です。では、どうぞ。

否定側 質疑 何名でも質問可 肯定側 回答 2分 チン♪

T4 次に否定側の立論をお願いします。立論者は1名、時間は3分です。では、どうぞ。

否定側 立論 1名のみ発言 3分 チン♪

T5 次に肯定側から否定側に質問をお願いします。時間は質問、回答合わせて2分です。では、どうぞ。

肯定側 質疑 何名でも質問可 否定側 回答 2分 チン♪

T6 ありがとうございます。それでは、これから作戦タイムに入ります。時間は1分です。ではどうぞ。

肯定側・否定側 作戦タイム 1分 チン♪

T7 それでは次に第1反駁に入ります。反駁は何人でも発言できます。まずは否定側の第1反駁からお願いします。時間は2分です。ではどうぞ。

否定側第1反駁 何名でも発言可 2分 チン♪

T8 それでは肯定側第一反駁に入ります。時間は2分です。ではどうぞ。

肯定側第1反駁 何名でも発言可 2分 チン♪

T9 ありがとうございます。それでは、これから作戦タイムに入ります。時間は1分です。ではどうぞ。

肯定側・否定側 作戦タイム 1分 チン♪

T10 それでは次に否定側の第2反駁に入ります。時間は2分です。ではどうぞ。

否定側第2反駁 何名でも発言可 2分 チン♪

T11 それでは肯定側の第2反駁に入ります。時間は2分です。ではどうぞ。

肯定側第2反駁 何名でも発言可 2分 チン♪

T12 ありがとうございます。これで試合は終了します。

審判の人たちは審判用紙を速やかに記入し、チームの班長が集めて担当の先生まで持ってきて下さい。その際、班員の合計点分かるように記載し、担当の先生に報告してください。

※ディベートのルールについて

審判の際に気をつけること

今回で代表チームが決定します。あなたの1点が勝敗を左右します。真剣にディベートを聞き、公正な判断をお願いします。絶対に適当に点数をつけないで下さい。

①何が勝利を決定づけるのか

プランが実施された場合

メリットがデメリットより大きいと判断される場合→肯定側の勝利

そうでない場合→否定側の勝利

※今回のディベートでは、プランは否定側も肯定側に従う形をとりますので、プラン自体に反駁する行為は反則です。

②以下の行為は反則や違反になります。公正に判断しましょう。

- 図や表を証拠資料として見せる行為
- 立論で発表せず反駁で新たに主張や根拠を発表する行為（通称「新しい議論」）
- 第1反駁で出せる反論を第2反駁ではじめて出す行為（通称「遅すぎる反論」）
- 発表している生徒に他の生徒が口頭でアドバイスをを行う行為
- 証拠資料の不適切な引用や文意を変えるために不自然な省略したり、ねつ造する行為

中学3年 開成祭 学年発表（海洋研究班）活動計画

【海洋研究班（66名）】

・グループ

- ①「海洋教育・遠泳」班（8名）
- ②「海の技術」班（12名）
- ③「海と国際関係」班（13名）
- ④「未知なる海」班（11名）
- ⑤「逗子の海」班（10名）
- ⑥「海の生き物」班（12名）

※なお10名を越えた班は2つに分かれて活動する

・活動の方向性

*上記の班ごとに、小テーマ（研究テーマ）を設定する。

*班ごとにグループ研究とポスター発表を行う。

*研究発表に関しては、開成祭の当日にプロジェクター（power point）を用いた発表を行う。

・活動の計画（全体会のみ）

日付	曜	内 容
6月28日	木	海洋研究班チーム分け・グループ打ち合わせ
7月19日	木	役割分担表および夏休み中の計画表の作成※1
7月25日	水	研究計画表の提出
9月3日	月	調査研究レポートの提出※2
10月4日	木	集まったレポートの検討
10月11日	木	集まったレポートの検討・整理→発表用資料の制作
10月15日～ 10月19日	月 金	<開成祭準備期間（午後）> 発表用資料の制作準備・PowerPoint資料の作成・発表準備
10月20日～ 10月21日	土 日	<開成祭当日（全日）> 発表（タイムスケジュールは別項）
10月25日	木	開成祭の振り返り

※1. 夏休み中に研究計画に従って準備を進め、休み明けに。成果報告ができるようにしておく。

※2. 調査研究レポートの作成については、B5サイズ・表紙（タイトル・クラス・番号・氏名）・分量は表紙を除いて2枚以上・参考文献を必ず記す。

・開成祭当日の発表スケジュール

[1日目 午前の部]

10:00～10:10	
10:10～10:20	
10:20～10:30	
10:30～10:40	
10:40～10:50	海洋教育
10:50～11:00	海の生き物B
11:00～11:10	海の技術A
11:10～11:20	
11:20～11:30	海の技術B
11:30～11:40	海の生き物A
11:40～11:50	逗子の海A

[1日目 午後の部]

13:00～13:10	海と国際関係B
13:10～13:20	逗子の海B
13:20～13:30	未知なる海B
13:30～13:40	
13:40～13:50	海と国際関係A
13:50～14:00	未知なる海A
14:00～14:10	
14:10～14:20	
14:20～14:30	
14:30～14:40	
14:40～14:50	

[2日目 午前の部]

09:30～09:40	海と国際関係A
09:40～09:50	海の技術B
09:50～10:00	
10:00～10:10	
10:10～10:20	
10:20～10:30	
10:30～10:40	
10:40～10:50	
10:50～11:00	海の生き物B
11:00～11:10	海洋教育
11:10～11:20	

[2日目 午後の部]

13:00～13:10	海の生き物A
13:10～13:20	逗子の海A
13:20～13:30	未知なる海B
13:30～13:40	
13:40～13:50	未知なる海A

※ 1日目と2日目の発表は同内容です。

11:20～11:30	海と国際関係B
11:30～11:40	逗子の海B
11:40～11:50	海の技術A